

旭川市立近文第二小学校 学校だより



近二っ子



第6号 令和3年 9月

実りの秋

校長 嘉 屋 裕 美

農作物の収穫期を迎え、いよいよ秋本番となってきました。秋は、食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋・芸術の秋などと言われます。この時期は過ごしやすく、集中して様々なことが体験できる季節です。

先日、体力向上プランとして取り組んできたマラソンの成果を発表する記録会を行いました。毎日の練習を経て、低学年は1km、中学年は1.5km、高学年は2kmの距離をそれぞれ個人が設定している目標の達成に向けて最後まで走り、自分の力を発揮することができました。

◆マラソン（持久走）は何のため

本校の持久走大会の目的は・・・

- ①自分の目標を立て、達成のために努力する態度を育てる。【よく考える子】
- ②実践してきたチャレンジマラソンのまとめの場とし、最後まで走りきることで自分の体を知り、更にがんばろうとする態度を育てる。【じょうぶな子】
- ③手伝いや応援してくれる人たちに感謝の気持ちをもつ。【思いやりのある子】

小学生は「身体が成長する」時期です。この時期に、長い距離を走ることで「肺活量や身体のスタミナを養う」ことができ、「丈夫な身体」を作るのに役立ちます。さらには、「心」も鍛えます。この先、運動とは直接関係のない勉強（学習）でも、仕事でも、苦しいとき、上手く行かない時、あきらめそうになった時も前に進み続けることができるようになっていくはずです。運動能力だけでなく「諦めない心」が育ちます。

◆スポーツの秋 親子ランのすすめ ～親子ランがもたらす効果～

子どもの場合、走ることを習慣にすると瞬発力や持久力が高まり、健やかな身体づくりの一助となります。そして精神面では、忍耐力がつくだけでなく、目標を達成する喜びを知り、「諦めない心」を育むことにもつながります。また、走ることはさまざまなスポーツのベースにもなるので、ランニングをきっかけにスポーツ自体にも興味が出てくるかもしれません。それは子どもだけではなく、大人も健康や美容、リフレッシュ効果が期待でき、ストレス解消にもなるようです。そしてなんといっても、一緒に走ることで親子の絆がよりいっそう深まります。会話ができるくらいのスピードでランニングすれば、学校での出来事、お友達関係の悩み、日頃感じている些細な疑問など、いつもとは違ったコミュニケーションを楽しむことができるでしょう。普段あまり運動していない人も、身体を動かしてみてもいいかもしれません。

学校では、今年度の半分が経過したところです。9月は緊急事態宣言の延長で予定されていた行事が延期もしくは中止を余儀なくされました。今後も見通しは不透明ですが、10月からの後半は、これまでに果たせた力を、卒業・修了に向けて熟成させていく時期になります。子どもたちには、これからの行事や学習を通して、熟成に向けて一步一步積み重ねてほしいと思います。今後も引き続き、ご家庭や地域の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

古紙・空き瓶回収のお願い(秋季)

地域の皆様には、春と夏にもたくさん御協力いただきありがとうございます。今回は次の日程で行いますので、御不要の物品がありましたら、お手数ですが、お持ちくださいますようお願いいたします。

【期間】

10月1日(金)～31日(日)

【場所】

近文第二小学校

令和3年度 マラソン記録会

今年度も昨年度同様、学校の敷地内を中心に実施することができました。今年度は、1学期のうちから取組をはじめたため、ある程度の練習期間も確保できました。しかし、コロナ対策で学年別に練習日を設定するなど、まだ、体力的にも不安な部分がありました。（昨年よりは練習できましたが…）例年の半分程度の距離で開催する予定です。

保護者の皆様には、応援したいところだったと思いますが、安全面から、応援をご遠慮いただきました。ご協力、ありがとうございました。



こちらは、マラソン練習の様子です。

〔10月の行事予定〕

日	曜	行 事 等
1	金	古紙・空き瓶回収（～31日まで）
2	土	
3	日	
4	月	生活振り返り集会 委員会①
5	火	図書 職員会議
6	水	朝会（高） 宿泊研修①
7	木	宿泊研修②
8	金	宿泊研修（回復日）
9	土	
10	日	
11	月	学芸会特別時間割 図書
12	火	お弁当の日 （旭教研中止のため通常授業に変更）
13	水	
14	木	朝会
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	演目説明会
19	火	図書
20	水	自動車文庫
21	木	総練習 5時間 反省会議
22	金	前日準備 引落日
23	土	
24	日	
25	月	学芸会（1・3・4年）
26	火	学芸会（2・5・6年） 図書
27	水	朝会 委員会② 後片付け
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

《10月の生活目標》

「だれとでもなかよくしよう」

行事予定は9月23日現在の予定で、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から直近になって変更されることがあります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

。。。プールの監視員さん募集。。。

来年度のプールの監視員さんを募集しています。期間は、6月中旬頃から9月上旬です。主な業務内容は、①プールの監視 …放課後・休日の使用の監視業務

②プールの水質管理…濾過器の運転・塩素消毒剤の投入・水質チェック

③日誌の記入 …室温・水温・塩素濃度（水質チェックしたものを記入）

仕事の内容等、詳しくは、教頭までお問い合わせください。業務内容等をお知らせします。

連絡先 ----- 近文第二小学校 57-2201 （教頭 南向） -----

ペッパーくん と プログラミングの学習(3~6 年) 9月7日(水)



学校田を見てきました 9月6日(火)



学校田を見てきました。稲刈りはもうすぐの様子です。

順調に育っている稲を見てると、今から収穫が楽しみになってきます。

前期クラブ終了しました。

前期のクラブが終了しました。書道クラブ・コンピュータークラブ・工作クラブが活動していました。

後期は、11月からの予定です。



GIGAスクール

GIGAスクール構想により、児童一人1台の端末が配備されました。本校では、上の写真のようなプログラミング学習の他、学級会や朝の会、帰りの会で使用したり、様々な教科の授業でも使用しています。朝顔の観察では、1年生も上手に使いこなしています。



写真は2年生の帰りの会で、日直さんがタブレットを見ながら、司会をしているところです。

中間評価アンケート結果 御協力ありがとうございました

※ できている・だいたいできているの合計が90%以上を成果。80%未満を課題としました。					
	項 目	児 童	保 護 者	教 師	考 察
1	学校は楽しく、安心して登校できましたか。	95	94	100	概ね楽しく安心して登校できていると、お答えいただきましたが100%をめざします。
2	勉強には楽しく取り組み、理解できていますか。	94	91	86	概ね成果として押さえています。学校側としてはもう少し成果を上げたいと考えています。
3	学習時間、友達の意見を聞いたり自分の考えを発表したりできましたか。	92	93	85	概ね成果として押さえています。
4	友だちや先生から学習や生活でがんばったことを認められていると思いますか。	89	97	100	教師も保護者の皆様も子どもたちの頑張りを認めている結果だと思います。
5	チャレンジマラソンに取り組んだり、外で元気に遊んだりできましたか。	97	94	100	成果として捉えてよいと考える。
6	何事も、最後まで粘り強く取り組みましたか。	88	97	86	概ね何事も粘り強く取り組めたのだと思います。
7	悩みや困ったことがあるときに、親や先生に相談しようと思いますか。	86	97	85	概ねよい結果ですが、子どもたちがより、親や教師に相談しやすくなることが課題となります。
8	去年と比べて、本を読む機会が増えましたか。	81	57	86	もっと読書をさせたいという保護者の皆様の願いの表れだと考えます。
9	係の仕事、掃除当番、児童会活動は、協力して行えましたか。	95	100	100	成果として捉えてよいと考えています。
10	給食時間は好き嫌いせずに食べることができましたか。	81	84	85	アレルギー等に留意しながら好き嫌いを少なくできるよう指導していきます。
11	家族や先生に進んであいさつをしたり、返事をしたりできましたか。	89	94	85	コロナ禍で挨拶の仕方についても迷っている部分もあると思われますが、しっかり挨拶できていると考えます。
12	家で学校の話をしめますか。	92	97	85	教師が思っているより家庭で話をしている様です。
13	家で学習する習慣がつきましたか。	94	85	86	家庭学習の習慣化に今後も継続して取り組んでいきます。
14	家では早寝・早起きやお手伝いはできましたか。	75	76	100	教師が思っているよりも家庭での過ごし方に問題を感じている家庭が多いようです。
15	家でメディアに触れる時間などについてルールがありますか。	84	62	72	保護者・教師ともにメディアの使用について課題と考えている事がうかがえます。
16	感染症の予防に努めることができましたか。(マスク・手洗いなど)	98	100	100	手洗いの励行や熱中症対策等にも配慮しながら、マスクの着用など、成果として捉えてよいと考える。
具体策	⑧⑩について、帰宅後にメディアに触れる時間のうち、各ご家庭の状況に応じて15分とか30分とか約束事を決めて読書や家庭学習に取り組み時間にしてはいかがでしょうか？ 学校としても、例えば「ノーメディア(ゲーム)デー」というふうにメディアに触れない日をつくるなどの取り組みを検討しています。				
	⑭について学校としては「生活振り返り週間」の取り組みを行うなど、指導を継続していきたいと思います。ご家庭でも睡眠時間の確保やテレビやメディアの視聴時間の約束事をつくるなど、ご指導いただければと思います。				